



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

R7 研修会 REPORT

令和7年度 避難地域12市町村小中学校等教育推進事業

『通常学級に在籍する教育的支援を必要とする児童生徒理解』教員研修

○日 時：令和7年12月12日（金）13：15～16：00

○会 場：浪江町防災交流センター

○参加者：小・中義務教育学校教員、市町村教育委員会指導主事等合計48名

○内 容：講話「特別な教育的支援を必要とする児童生徒理解」

福島学院大学 福祉学部 福祉心理学科 講師 佐藤 則行 様

【研修のまとめ】

令和3年12月に策定された「第7次福島県総合教育計画」には「学びの変革」が掲げられ、インクルーシブ教育システムの理念を踏まえ、通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、多様な学びの場や交流及び共同学習の一層の充実・整備を目指しています。東日本大震災により大きな被害を受け、住民が一時的に避難し、また新たに地域を復興させようとするこの地域だからこそ、一人一人が持つ可能性を最大限に伸ばし、一人一人にとってよりよい生活・人生につながっていく教育や、立場や考え方、強みの異なる県内外・国内外の人々と対話・協働して、新たな技術や方法、価値を創造していく教育の充実を図っていくことに大きな価値があります。

○ 通常学級に在籍する教育的支援を必要とする児童生徒を理解するための知識と視点、日々の授業や支援の工夫についてご講話をいただきました。

研修の感想

- 日常的にできている「よいところ」を具体的に、教員が認識し、声にして伝えることで、いい面に焦点が当たりよい行動につながるということが印象的でした。また、講話で実際の支援について、自校の生徒をイメージして実践したことで、個別最適な支援について考えることができました。
- 通常学級の現状や、支援を要する子がどのような考え方で学級にいるかを知るよい機会となりました。本研修で得た手立てを、学級にいやすい環境づくりに生かしたいと思います。
- よい行動を増やすために意識するポイントを教えていただいたため、意識して声かけを行っていきたいと思います。
- 教育的支援についての資料が豊富で演習もあり、とても勉強になりました。佐藤先生の講話が素晴らしかったので、もっとたくさんの通常学級の先生方にも参加して頂きたい内容だと感じました。